

重松兄弟設備株式会社

代表者 / 代表取締役 清水 盛士郎
業 種 / 管工事業
所在地 / 愛媛県松山市谷町甲 78 番地 1
連絡先 / 089-978-2011

SDGs 達成に向けた取組み

安全で快適な職場づくり



目的・背景

建設業という業界がら、どうしても男性社員の割合が多くなっていますが、女性の労働力を十分に活用できるよう、女性の積極採用・活躍促進に注力しました。またダイバーシティへの取組みが社会的にも強化されているので、一人ひとりの能力や考え方などの個性を活かして、女性が「働きたい」と思える環境づくりに取り組んでいます。



具体的な取組内容

- ①子育てしている社員・親の介護をしている社員を対象に令和5年4月より、育児・介護休業等に関する協定を改定し、休みを取得しやすい環境をつくりました。
社内ネットワークにて対象者を中心に周知・通達を促し、制度の活用を広めました。
- ②仕事と家庭の両立を支援するだけでなく、さらに女性が活躍できる場を拡げる取組みとして女性活躍促進法に基づく行動計画を策定し、女性現場作業員の増員を採用活動に盛り込み、求職者にPRしています。
女性活躍および仕事と家庭生活等の両立に取り組む「ひめボス宣言事業所」に令和5年11月9日に認定されました。

成果

今回の社内規則の改定により、今まで実績のなかった育児休業取得者が初めて1名になり、社内でも育児休業が取得できることが周知できました。また、育児・介護目的の休暇を設けることで子どものイベント行事や病院の付き添い等、対象者の休暇取得利用が増加しました。
女性現場作業員に興味を持ってもらうため、当該社員を求人広告に掲載し、新規学卒者へのアピールを行っています。



担当者の思い

国の法改正だけでなく、社内の独自規定を設けることで従業員の仕事ぶり、休みを取得しやすい風潮に変化してきていると感じています。他社との差別化にもつながりますので、今後もSDGsの活動を通して働きやすい環境づくりへの取組みを継続していきたいです。
〈総務部 上田 耕平〉